

ごみ減量化に向けたワークショップ かわら版（開催結果報告） 巣子自治会

平成29年7月20日（木）18:30～



No. 7

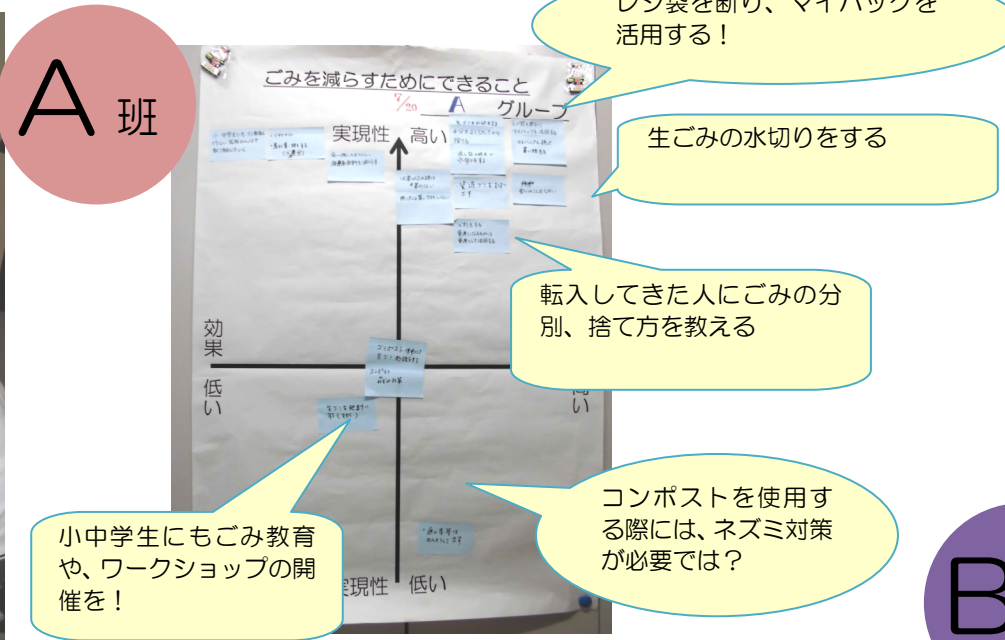
滝沢市では、ごみの処理に関する環境及び資源の問題、ごみの処理に係る費用の問題など、今後「ごみの減量」が必ずや必要となり、市民一丸となって取り組むべきテーマと考え、各地域の皆さんにご協力を頂きワークショップ（意見交換会）を開催しました。

今回のワークショップは、ごみの減量について、色々なアイデアを出していただきながら、皆様で楽しく意見交換していただく場所・機会として、白熱した意見交換が交わされました。

グループ発表の準備中



グループ発表の準備中



- レジ袋を断りマイバックを活用する
- 食べ残しをしない
- 生ごみの水切りをする
- 必要以上のものは買わない、無駄な買い物をしない
- 分別をする、資源になるものは資源として活用する
- 小中学生にもごみ教育を行い家族みんなで取り組んでいく
- ごみを肥料にする
- コンポストを使用して生ごみ処理をする
- コンポストを使用する場合ネズミ対策が必要
- 転入してきた人にごみの分別、捨て方を教える
- 小学生、中学生を対象にワークショップを開き意見を聞く

- 段ボール、古新聞、雑誌、アルミ缶等は子供会の活用に出し、集積所には極力出さない
- 広報でごみの現状を回覧し、住民一人一人の自覚をうながす
- 生ごみの水切りをしっかりとる
- 草木は乾燥させてから出す
- 濡れているものは乾かしてから捨てる
- ごみの分別をしっかりとる
- 不用品を利用して再利用を心がける
- 分別して再利用（リサイクル）する
- 処分、売る前にほかに利用できないか考える

※上記は、提案された意見を基本的に原文記載としておりますが、同内容意見は、抜粋・組み合わせなどしております。今回は、A・B班の2グループでした。



A班が発表しています



B班が発表しました



発表に集中して耳を傾けています



講評をいただきました

お忙しい中「ワークショップ」へご参加頂きました皆さま、大変有難うございました。色々な意見、沢山のアイデアが出されました。今後、市民皆さまと、市役所の「協働」の大きなテーマになる「家庭ごみ減量化」にとって、推進への指針となる「ひとつひとつ」と考えております。今後とも、宜しくお願いいたします。

滝沢市役所
市民環境部 環境課